

【公益財団法人いのちの森文化財団】

財産目録

平成30年12月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金	手元保管	運転資金として	1,903,327
	預金	みずほ銀行 長野支店	運転資金として	1,318,128
	預金	ゆうちょ 振替	運転資金として	404,200
	預金	ゆうちょ 総合	運転資金として	147,141
流動資産合計				3,772,796
(固定資産)				
基本財産				
	基本土地	①長野市上ヶ屋2471-2203 の1,731㎡ 9,000,000円 ②長野市上ヶ屋2471-2204 、2205の9,474㎡18,000,000 円	公益目的保有財産であり、各種 教育文化講座の会場として使用	27,000,000
	基本建物	①長野市上ヶ屋2471-2203 の建物600,000円 ②長野市上ヶ屋2471-2204 、2205の建物1,200,000円	公益目的保有財産であり、各種 教育文化講座の会場として使用	1,800,000
	投資有価証券(基本)	榎水輪ナチュラルファーム株式	公益目的保有財産であり、当該 法人の農園を社会教育事業・青 少年育成事業などで使用	12,386,640
	投資有価証券(基本)	(有)グリーンオアシス株式	公益目的保有財産であり、当該 法人の施設を社会教育事業・青 少年育成事業などで使用	45,800,000
	基本その他	八十二銀行本店 定期預金	公益目的保有財産であり、利息 は公益目的事業に使用	32,500,000
			<基本財産計>	119,486,640
特定資産				
	高齢者の生きがい創造基金	①八十二 本店 普通 25,983,988円 ②みずほ銀行長野支店 16,560,912円	主に高齢者を対象にした生きが い創造のための生涯学習事業を 展開していくため	42,544,900
	青少年育成基金	①みずほ 長野 普通 7,332,188 円	人間力を養う青少年の育成と社 会復帰支援事業のため	7,332,188
	法人管理費指定資産	①現金 1,676,138円	法人会計管理費として平成34年 度までに使用する	1,676,138
			<特定資産計>	51,553,226
固定資産合計				171,039,866
資産合計				174,812,662
(流動負債)				
	前受金	手元保管	平成31年度講座参加費	3,581,890
流動負債合計				3,581,890
負債合計				3,581,890
正味財産				171,230,772

貸借対照表

平成 30年 12月 31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	1,903,327	1,246,765	656,562
預金	1,869,469	172,141	1,697,328
流動資産合計	3,772,796	1,418,906	2,353,890
2. 固定資産			
基本財産			
基本土地	27,000,000	27,000,000	0
基本建物	1,800,000	2,100,000	△ 300,000
定期預金	32,500,000	32,500,000	0
投資有価証券	58,186,640	12,386,640	45,800,000
基本財産合計	119,486,640	73,986,640	45,500,000
特定資産			
高齢者の生きがい創造基金資産	42,544,900	26,319,900	16,225,000
青少年育成基金資産	7,332,188	6,714,379	617,809
法人管理費指定資産	1,676,138	1,987,627	△ 311,489
差入保証金	0	0	0
特定資産合計	51,553,226	35,021,906	16,531,320
固定資産合計	171,039,866	109,008,546	62,031,320
資産合計	174,812,662	110,427,452	64,385,210
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	3,581,890	1,228,000	2,353,890
流動負債合計	3,581,890	1,228,000	2,353,890
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	3,581,890	1,228,000	2,353,890
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	80,353,226	64,121,906	16,231,320
指定正味財産合計	80,353,226	64,121,906	16,231,320
(うち基本財産への充当額)	(28,800,000)	(29,100,000)	(△ 300,000)
(うち特定資産への充当額)	(51,553,226)	(35,021,906)	(16,531,320)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(90,686,640)	(44,886,640)	(45,800,000)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	171,230,772	109,199,452	62,031,320
負債及び正味財産合計	174,812,662	110,427,452	64,385,210

正味財産増減計算書

平成30年1月1日から平成30年12月31日まで

(単位:円)

勘定科目	本年度決算	前年度決算	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	3,250	6,500	△ 3,250
基本財産利息収入	3,250	6,500	△ 3,250
受取会費	5,838,350	5,698,350	140,000
企画会費収入	5,838,350	5,698,350	140,000
寄付金収入	2,643,840	2,195,587	448,253
寄付金収入	2,223,840	1,595,587	628,253
いのちの森会費収入	420,000	600,000	△ 180,000
受取寄付金等	1,229,932	3,462,234	△ 2,232,302
震災支援指定寄附	95,000	143,000	△ 48,000
建物修繕指定寄附	0	2,000,000	△ 2,000,000
法人管理指定資産振替額	311,489	477,148	△ 165,659
青少年育成基金振替額	523,443	423,206	100,237
高齢者の生きがい創造基金振替額	0	118,880	△ 118,880
固定資産受贈益	300,000	300,000	0
雑収入	341	33,869	△ 33,528
雑収入	0	33,685	△ 33,685
受取利息収入	341	184	157
経常収益計	9,715,713	11,396,540	△ 1,680,827
(2) 経常費用			
事業費	9,404,224	10,919,392	△ 1,515,168
通信運搬費(事業)	423,207	562,815	△ 139,608
消耗品費(事業)	8,464	27,565	△ 19,101
印刷製本費(事業)	174,000	235,440	△ 61,440
保険料(事業)	21,602	22,093	△ 491
講師謝金(事業)	3,418,344	3,525,544	△ 107,200
委託費(事業)	518,500	842,000	△ 323,500
青少年育成講師謝金等(事業)	523,443	423,206	100,237
広報費(事業)	551,170	491,840	59,330
教材費(事業)	410,740	12,960	397,780
雑費(事業)	73,840	41,120	32,720
震災支援指定寄附支出(事業)	95,000	143,000	△ 48,000
高齢者の生きがい創造事業費(事業)	0	118,880	△ 118,880
水道光熱費(事業)	1,646,936	1,447,512	199,424
修繕費(事業)	635,578	2,089,217	△ 1,453,639
租税公課(事業)	603,400	636,200	△ 32,800
減価償却費(事業)	300,000	300,000	0
管理費	311,489	477,148	△ 165,659
通信運搬費(管理)	168,232	322,254	△ 154,022
手数料(管理)	93,084	71,264	21,820
消耗品費(管理)	12,428	16,612	△ 4,184
印刷製本費	14,157	17,038	△ 2,881
賃借料(管理)	23,588	49,980	△ 26,392
雑費(管理)	0	0	0
経常費用計	9,715,713	11,396,540	△ 1,680,827
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0

(単位:円)

勘定科目	本年度決算	前年度決算	増減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
投資者価値証券受像益(経常外)	45,800,000	0	45,800,000
経常外収益計	45,800,000	0	45,800,000
(2) 経常外費用			
当期経常外増減額	45,800,000	0	45,800,000
当期一般正味財産増減額	45,800,000	0	45,800,000
一般正味財産期首残高	45,077,546	45,077,546	0
一般正味財産期末残高	90,877,546	45,077,546	45,800,000
II. 指定正味財産増減の部			
受取寄付金等(指定)	17,366,252	12,522,775	4,843,477
高齢者の生きがい創造基金(指定)	16,225,000	11,227,000	4,998,000
青少年育成基金(指定)	1,141,252	1,295,775	△ 154,523
差入保証金(指定)	0	△ 3,500,000	3,500,000
高齢者の生きがい創造基金資産(指定)	0	3,500,000	△ 3,500,000
一般正味資産への振替	△ 1,134,932	△ 1,319,234	184,302
一般正味財産への振替額(指定)	△ 1,134,932	△ 1,319,234	184,302
当期指定正味財産増減額	16,231,320	11,203,541	5,027,779
指定正味財産期首残高	64,121,906	51,421,423	12,700,483
指定正味財産期末残高	80,353,226	62,624,964	17,728,262
III. 正味財産期末残高	171,230,772	107,702,510	63,528,262

正味財産増減計算書内訳表

平成30年1月1日から平成30年12月31日まで

(単位:円)

科目	合計	公益 教育・文化事業	法人会計	内部取引消去
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益				
基本財産利息収入	3,250	3,250	0	0
受取会費				
企画会費収入	5,838,350	5,838,350	0	0
寄付金収入				
寄付金収入	2,223,840	2,223,840	0	0
いのちの森会費収入	420,000	420,000	0	0
受取寄付金等				
震災支援指定寄附	95,000	95,000	0	0
建物修繕指定寄附	0	0	0	0
法人管理指定資産振替額	311,489	0	311,489	0
青少年育成基金振替額	523,443	523,443	0	0
高齢者の生きがい創造基金振替額	0	0	0	0
固定資産受贈益	300,000	300,000	0	0
雑収入				
雑収入	0	0	0	0
受取利息収入	341	341	0	0
経常収益計	9,715,713	9,404,224	311,489	0
(2) 経常費用				
事業費				
通信運搬費(事業)	423,207	423,207	0	0
消耗品費(事業)	8,464	8,464	0	0
印刷製本費(事業)	174,000	174,000	0	0
保険料(事業)	21,602	21,602	0	0
講師謝金(事業)	3,418,344	3,418,344	0	0
委託費(事業)	518,500	518,500	0	0
青少年育成講師謝金等(事業)	523,443	523,443	0	0
広報費(事業)	551,170	551,170	0	0
教材費(事業)	410,740	410,740	0	0
雑費(事業)	73,840	73,840	0	0
震災支援指定寄附支出(事業)	95,000	95,000	0	0
高齢者の生きがい創造事業費(事業)	0	0	0	0
水道光熱費(事業)	1,646,936	1,646,936	0	0
修繕費(事業)	635,578	635,578	0	0
租税公課(事業)	603,400	603,400	0	0
減価償却費(事業)	300,000	300,000	0	0
管理費				
通信運搬費(管理)	168,232	0	168,232	0
手数料(管理)	93,084	0	93,084	0
消耗品費(管理)	12,428	0	12,428	0
印刷製本費(事業)	14,157	0	14,157	0
賃借料(管理)	23,588	0	23,588	0
経常費用計	9,715,713	9,404,224	311,489	0
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	0

(単位:円)

科目	合計	公益 教育・文化事業	法人会計	内部取引消去
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
投資有価証券受像益(経常外)	45,800,000	45,800,000	0	0
経常外収益計	45,800,000	45,800,000	0	0
(2) 経常外費用				
当期経常外増減額	45,800,000	45,800,000	0	0
当期一般正味財産増減額	45,800,000	45,800,000	0	0
一般正味財産期首残高	45,077,546	45,077,546	0	0
一般正味財産期末残高	90,877,546	90,877,546	0	0
II. 指定正味財産増減の部				
受取寄付金等(指定)				
高齢者の生きがい創造基金(指定)	16,225,000	16,225,000	0	0
青少年育成基金(指定)	1,141,252	1,141,252	0	0
一般正味資産への振替				
一般正味財産への振替額(指定)	△ 1,134,932	△ 823,443	△ 311,489	0
当期指定正味財産増減額	16,231,320	16,542,809	△ 311,489	0
指定正味財産期首残高	64,121,906	62,134,279	1,987,627	0
指定正味財産期末残高	80,353,226	78,677,088	1,676,138	0
III. 正味財産期末残高	171,230,772	169,554,634	1,676,138	0

財務諸表に対する注記

平成30年12月31日
公益財団法人いのちの森文化財団

1.重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……該当なし。

その他の有価証券………移動平均法に基づく原価法によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし。

(3) 固定資産の減価償却について

定率法による。ただし繰延資産は定額5年償却。

(4) 引当金の計上基準

該当なし。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2.会計方針の変更

該当なし。

3.基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次の通りである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	32,500,000	0	0	32,500,000
投資有価証券(基本)	12,386,640	45,800,000	0	58,186,640
土地(基本)	27,000,000	0	0	27,000,000
建物(基本)	2,100,000	0	300,000	1,800,000
小計	73,986,640	45,800,000	300,000	119,486,640
特定資産				
高齢者の生きがい創造基金資産	26,319,900	16,225,000		42,544,900
青少年育成基金資産	6,714,379	1,141,252	523,443	7,332,188
法人管理指定資産	1,987,627	0	311,489	1,676,138
差入保証金	0	0	0	0
小計	35,021,906	17,366,252	834,932	51,553,226
合計	109,008,546	63,166,252	1,134,932	171,039,866

4.基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次の通りである。

科目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充 当額)	(うち一般正味 財産からの充 当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金	32,500,000	0	32,500,000	0
投資有価証券	58,186,640	0	58,186,640	0
土地	27,000,000	27,000,000	0	0
建物	1,800,000	1,800,000	0	0
小計	119,486,640	28,800,000	90,686,640	0
特定資産				
高齢者の生きがい創造基金資産	42,544,900	42,544,900	0	0
青少年育成基金資産	7,332,188	7,332,188	0	0
法人管理指定資産	1,676,138	1,676,138	0	0
小計	51,553,226	51,553,226	0	0
合計	171,039,866	80,353,226	90,686,640	0

5.担保に供している資産

該当なし

6.固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

(単位 円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	3,000,000	1,200,000	1,800,000
合計	3,000,000	1,200,000	1,800,000

平成 26 年度購入した土地に付属していた建物は、平成 27 年度より 10 年で償却を行っている。

7.債権の債権金額、貸し倒れ引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

8.保証債務等の偶発債務

該当なし

9.満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

該当なし

10.補助金の等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし

11.指定正味財産から一般正味財産への振替額

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次の通りである。

(単位 円)

内容	金額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額	
青少年育成基金振替額	523,443
法人管理指定資産振替額	311,489
減価償却費計上による振替額	300,000
合計	1,134,932

12.関連当事者との取引の内容

本財団は各種講座事業について宿泊並びに食事、入浴等を伴うことから近隣のペンション等も会場として使用しており、有限会社グリーンオアシスの運営する施設並びに飯綱町の天狗の館などを使用している。

有限会社グリーンオアシスの価格は該当施設の価格の3割引程度で使用している。

青少年育成事業として農業生産法人の所有している自然農園は無償で使用している。

また、研修ホールを水輪の会より格安で使用している。

有限会社グリーンオアシス 長野市大字上ヶ屋 2471-2199 宿泊飲食業

宿泊研修施設として使用（宿泊、食事、入浴、いのちの森の学校施設使用）

株式の所有は議決権のない株式916株（評価額4580万円）を2018年に寄付され所有している。

取締役1名が財団の理事を兼務している

取引金額 当期440,500円（講師宿泊・食事代）、当財団の支援組織としての役割を担っている。

株式会社水輪ナチュラルファーム 農地所有適格法人 長野市大字上ヶ屋 2471-2198 農業
青少年育成事業のフィールドとして無償で使用 自然観察会など

株式の所有：議決権のない株式1,680株を所有している。

取締役1名が財団の理事を兼務している。

取引金額 被災地の子供たちの支援物資として自然農法野菜分代・送料で当期95,000円。

・寄附株式 上記の議決権のない株式1,680株（評価額12,386,640円）が平成23年度当財団へ寄附される。

・財団の支援組織としての役割を担っている。スタッフが講師として無償で支援。

水輪の会 NPO 団体 意識教育機関 長野市大字上ヶ屋 2471-2198 会員組織

会の所有する施設を研修事業の会場として格安で使用

事務所スペースを無償で使用

研修参加者のうち水輪の会員は宿泊施設としても使用（会員価格）

水輪の会の理事 2 名が財団の理事を兼務

財団の支援団体として物心両面から支援する関係にある。

取引金額 当期 78,000 円（講師宿泊など。コピー使用代も水輪の会に支払う形にはなっているが、その全額

はコピー保守費用として株光陽に支払われているため取引金額には計上していない）。

※上記の 3 組織は当財団と同じ理念で活動しているものであり、当財団の母体として過去 20 余年に渡って活動してきた。将来的に法的な整備が行われれば上記の会社組織は解散するなりして当財団に一本化する構想として事業をおこなっている。

14.重要な後発事象

特になし

15.その他

特になし

附属明細書

1.基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記 3.において記載している。

2.引当金の明細

該当なし